

# ふれあいバス利用実態調査

## 報 告 書

令和 3 年 1 月

川越町

# 目 次

<b>序 章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査の目的 .....	1
(2) 調査の概要 .....	1
(3) 報告書の見方 .....	1
<b>第1章 回答者のプロフィール</b> .....	<b>2</b>
(1) 性別 .....	2
(2) 年齢 .....	2
(3) 居住地 .....	3
<b>第2章 移動手段について</b> .....	<b>4</b>
(1) 日常的な交通手段 .....	4
(2) 自動車の運転免許証の保有状況 .....	5
<b>第3章 ふれあいバスの利用状況について</b> .....	<b>6</b>
(1) ふれあいバスの利用状況 .....	6
(2) 利用目的 .....	14
(3) 目的地 .....	15
(4) 利用頻度 .....	17
(5) 最寄りバス停までの所要時間 .....	17
(6) ふれあいバスを利用する理由 .....	18
(7) ふれあいバスの不便な点 .....	19

**(1) 調査の目的**

本町では平成20年から日常生活の交通移動手段として、ふれあいバスを運行しています。  
今後の運行サービスを充実させるため、乗降客の利用状況を把握しながら、交通移動手段の意向などを把握するためにアンケート調査を実施しました。

**(2) 調査の概要**

本調査の概要は、以下に示すとおりです。

- 調査対象：ふれあいバス乗降客
- 調査方法：バスに乗車し、手渡しでの調査票の配付、郵送での回収
- 調査時期：令和2年11月26日（木）～12月2日（水）の6日間
- 配布数：98票
- 回収数：53票
- 有効回収数：53票
- 有効回収率：54.1%

**(3) 報告書の見方**

- 図中の構成比（％）は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため、複数回答はもちろんのこと、単数回答の場合でも必ずしも合計は100.0%になりません。
- 表、グラフ等の見出し及び文章中の選択肢の表現については、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものがあります。
- グラフ内の「n=〇〇」は、その回答母数を表わしています。

## 第1章 回答者のプロフィール

### (1) 性別

問 12 あなたの性別をお答えください。

◆男性 32.1%、女性 67.9%と、女性の利用者が7割近くを占めています。

○回答者の性別をみると、「男性」が 32.1%、「女性」が 67.9%と、女性の割合が 35.8 ポイント高く、女性の利用が多くなっています。

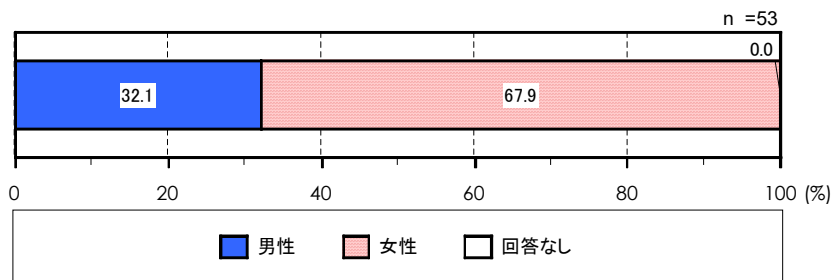


図 1-1 性別

### (2) 年齢

問 13 あなたの年齢をお答えください。

◆70 歳代、50 歳代、80 歳代など、高齢者の利用が多くなっています。

○回答者の年齢をみると、「70 歳代」が 26.4%で最も割合が高く、次いで「50 歳代」(17.0%)、「80 歳代」(15.1%)、「20 歳代」(11.3%)、「60 歳代」(11.3%)と続いており、高齢者の利用が多くなっています。

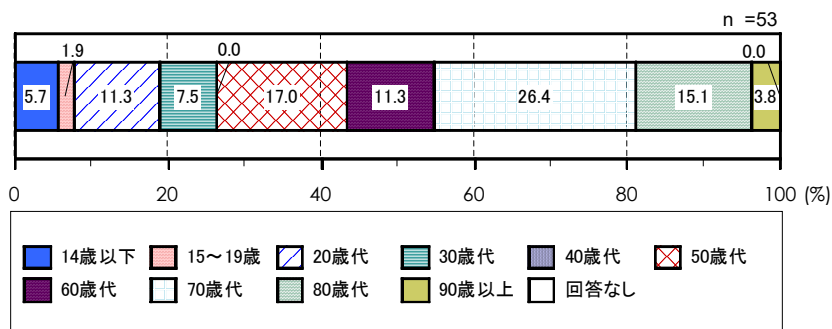


図 1-2 年齢

(3) 居住地

問1 あなたが住んでいる地区名をお答えください。

◆豊田一色地区、豊田地区、川越町外、高松地区の利用者が多くなっています。

- 回答者の居住地区をみると、「豊田一色地区」が20.8%で最も割合が高く、次いで「豊田地区」(18.9%)、「川越町外」(18.9%)、「高松地区」(13.2%)と続いています。
- 「川越町外」については10名あり、桑名市(4名)、四日市市(2名)、鈴鹿市、朝日町、蟹江町、京都府宇治市がそれぞれ1名ずつとなっています。

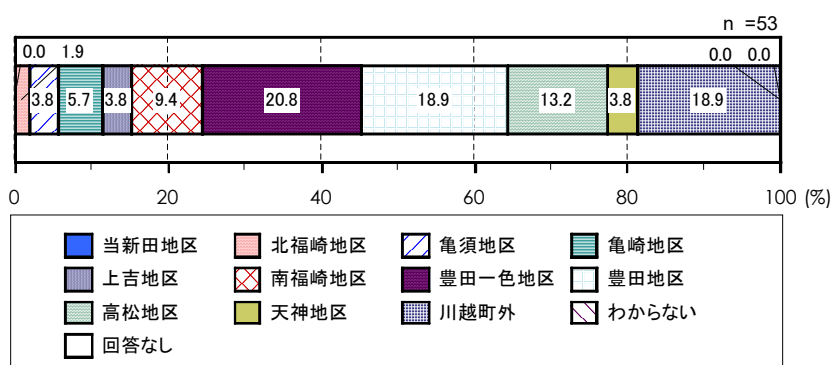


図 1-3 居住地

## 第2章 移動手段について

### (1) 日常的な交通手段

問2 あなたがふれあいバス以外で、日常的に利用している交通手段があれば、あてはまるものの全てに○を付けてください。

◆ふれあいバス以外の交通手段は、徒歩、鉄道、家族の車、自転車、タクシーなどが多くなっています。なお、ふれあいバスのみが15.1%を占めています。

○ふれあいバス以外で日常的に利用している交通手段は、「徒歩」が62.3%で最も割合が高くなっています。次いで「鉄道」(37.7%)、「家族の車(送迎)」(34.0%)、「自転車」(28.3%)、「タクシー」(24.5%)、「自家用車」(18.9%)となっています。

○なお、「ふれあいバスのみ」が15.1%を占めています。

○その他については、三重交通、有料のバスがそれぞれ1名ずつとなっています。

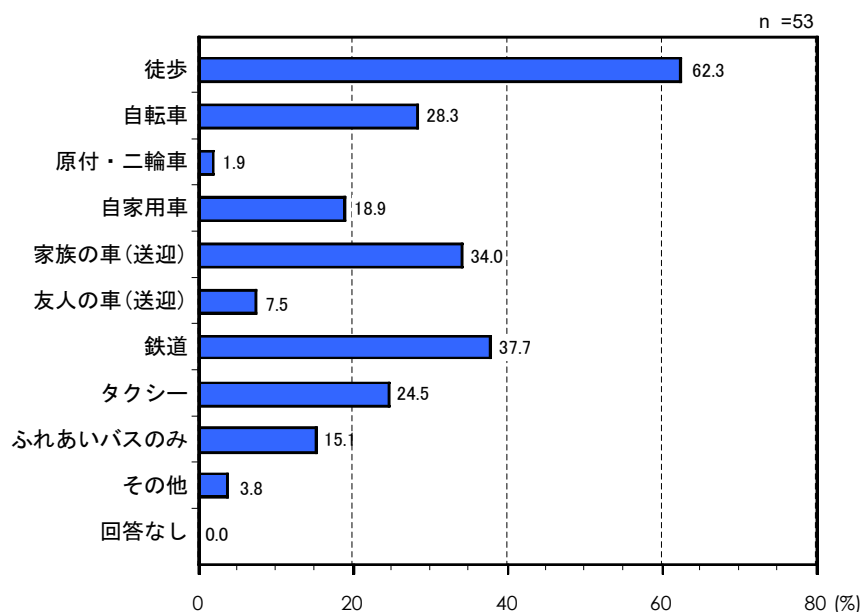


図 2-1 日常的な交通手段

(2) 自動車の運転免許証の保有状況

問3 あなたは自動車の運転免許証を持っていますか。

◆運転免許証を持っていない方が半数近くを占め、「以前持っていたが返却した」を含め、6割近くを占めています。

○自動車の運転免許の保有については、「持っている」が37.7%、「以前持っていたが返却した」が11.3%、「持っていない」が47.2%と、もともと運転免許証を持っていない方が半数近くを占め、「以前持っていたが返却した」を含めると58.5%を占めています。

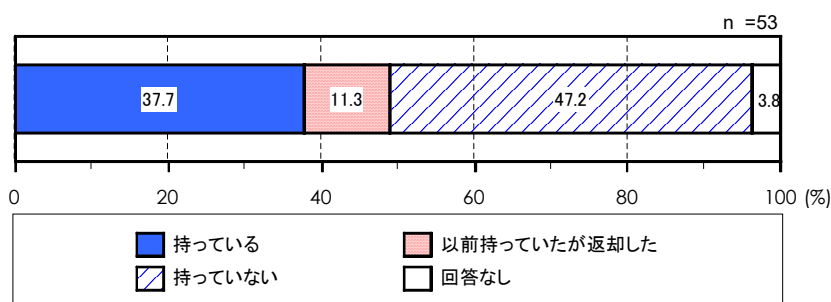


図 2-2 自動車の運転免許証の保有状況

### 第3章

## ふれあいバスの利用状況について

#### (1) ふれあいバスの利用状況

問2 あなたが本日、行きと帰りのそれぞれで、乗車したバス停、下車したバス停のそれぞれのバス停名をご記入ください。また、行きと帰りで乗車したバスのコースに○を付けてください。

#### ① 行きの利用

◆総合センターや近鉄伊勢朝日駅での乗車が多く、総合センター、近鉄伊勢朝日駅での下車が多くなっています。また、乗車時間は8時台、9時台が多くなっています。

○行きのコースについては、「北コース」が50.9%、「南コース」が32.1%と、北コースの回答が多くなっています。

○乗車したバス停は「総合センター」が13.2%で最も割合が高く、次いで「近鉄伊勢朝日駅」(9.4%)、「川越町役場」(7.5%)、「豊田墓地前」(7.5%)、「上吉子ども広場前」(5.7%)、「南福崎公民館前」(5.7%)と続いています。

○下車したバス停は「総合センター」が22.6%で最も割合が高く、次いで「近鉄伊勢朝日駅」(20.8%)、「川越町役場」(7.5%)、「亀須公民館前」(5.7%)と続いています。

○乗車した時間帯は「8時台」、「9時台」がそれぞれ20.8%で最も割合が高く、次いで「11時台」、「14時台」が9.4%となっています。

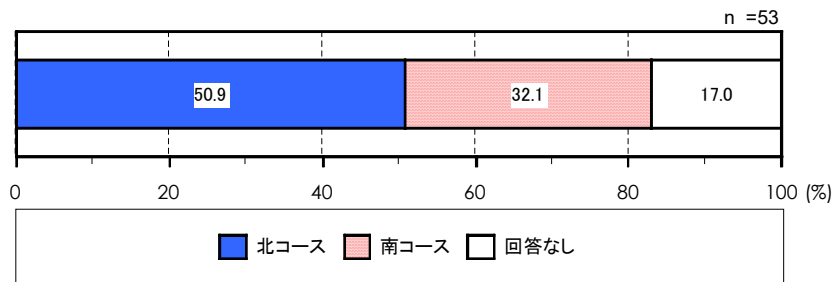


図 3-1-1 ふれあいバスの利用状況【行き・コース】



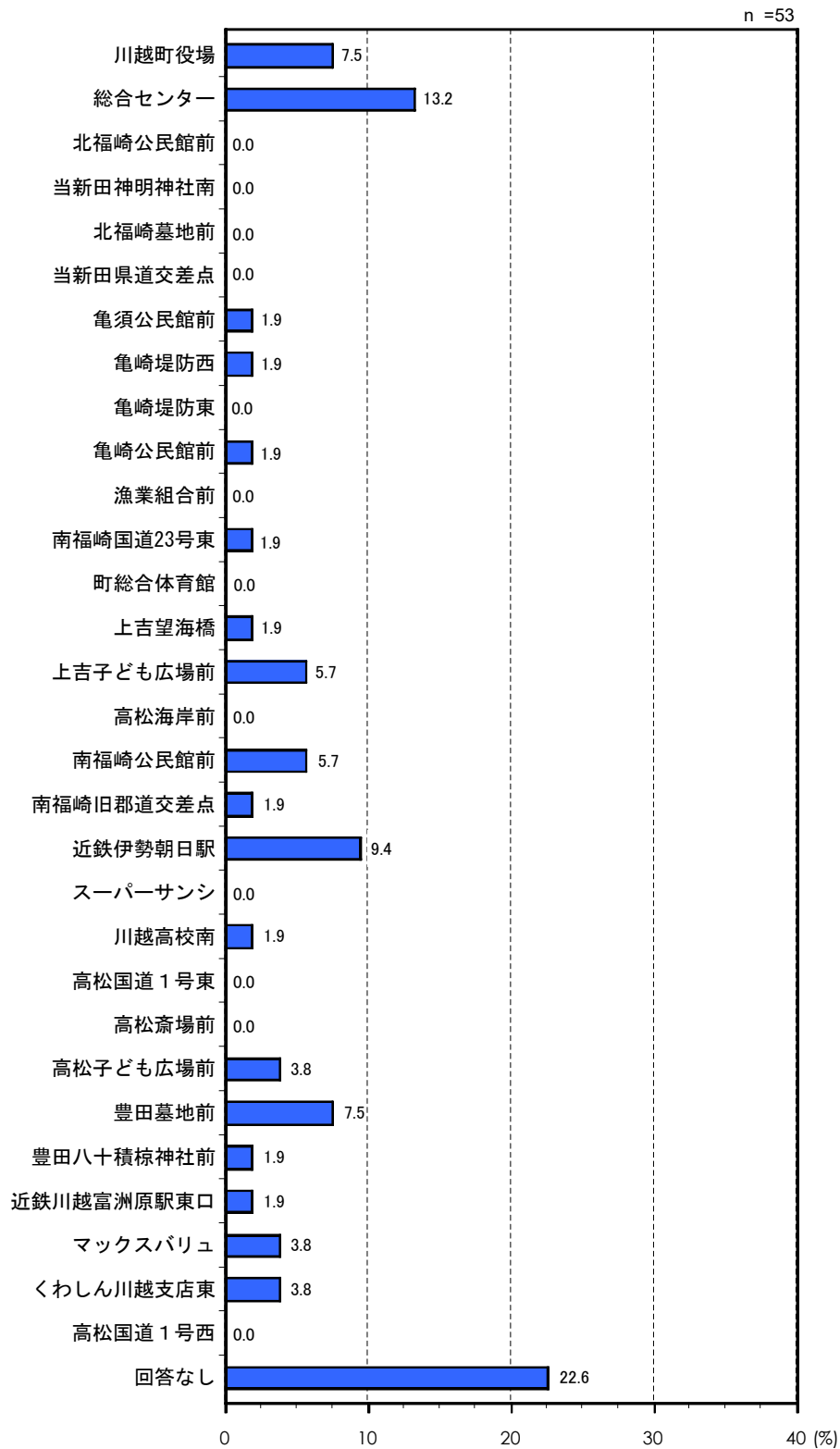


図 3-1-2 ふれあいバスの利用状況【行き・乗車バス停】

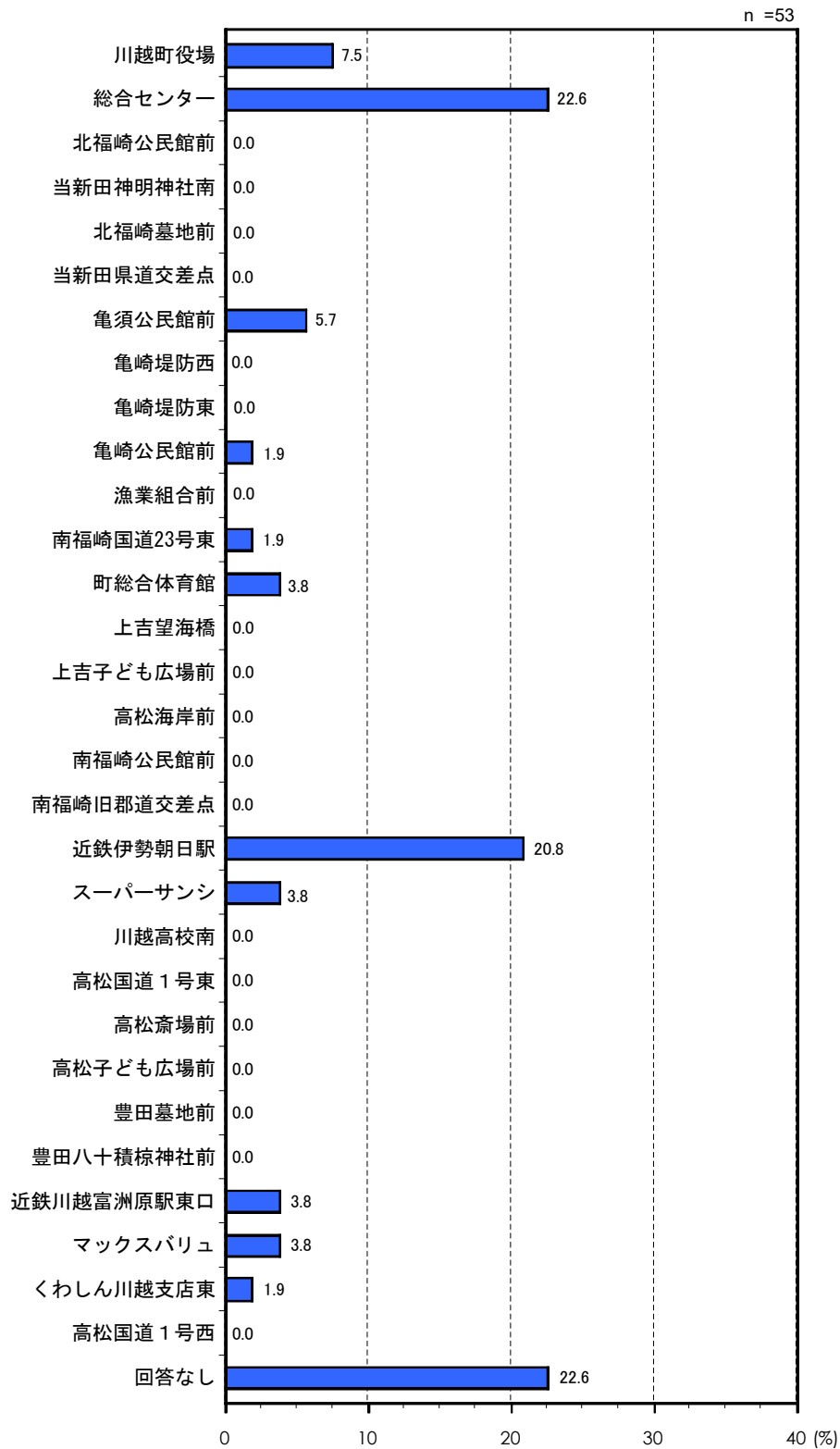


図 3-1-3 ふれあいバスの利用状況【行き・下車バス停】

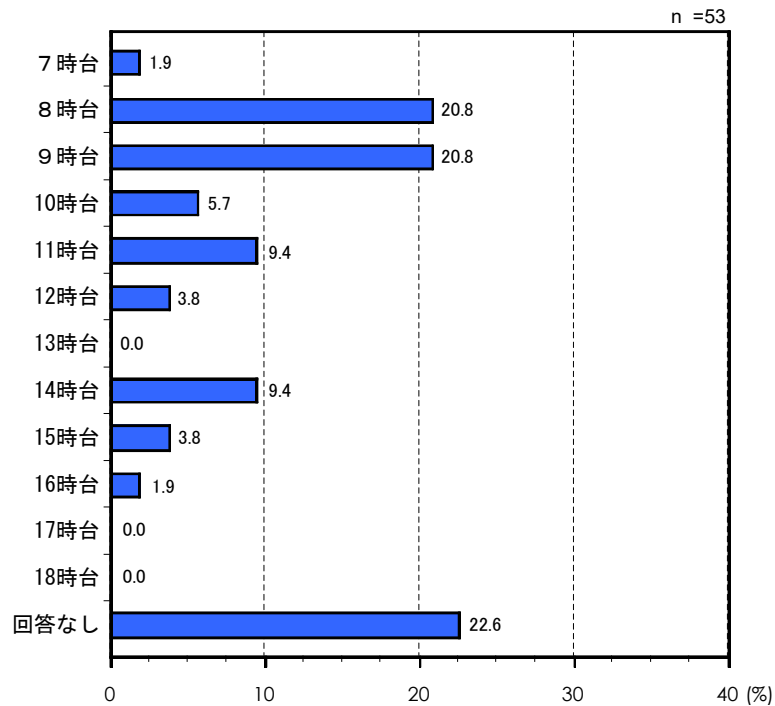


図 3-1-4 ふれあいバスの利用状況【行き・乗車した時間帯】

②帰りの利用

◆総合センターや近鉄川越富洲原駅での乗車が多く、近鉄伊勢朝日駅、マックスバリュでの下車が多くなっています。また、乗車時間は 14 時台、15 時台が多くなっています。

- 帰りのコースについては、「北コース」が 30.2%、「南コース」が 43.4%と、行きと違い南コースの回答が多くなっています。
- 乗車したバス停は「総合センター」が 18.9%で最も割合が高く、次いで「近鉄川越富洲原駅」(13.2%)、「川越町役場」(5.7%)、「亀須公民館前」(5.7%)と続いています。
- 下車したバス停は「近鉄伊勢朝日駅」が 13.2%で最も割合が高く、次いで「マックスバリュ」(7.5%)、「総合センター」(5.7%)と続いています。
- 乗車した時間帯は「14 時台」が 13.2%で最も割合が高く、次いで「15 時台」が 11.3%、「11 時台」、「16 時台」、「17 時台」がそれぞれ 9.4%、「10 時台」が 7.5%と続いています。

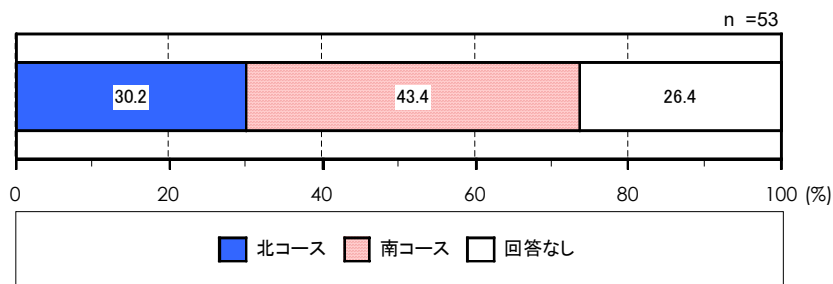


図 3-2-1 ふれあいバスの利用状況【帰り・コース】

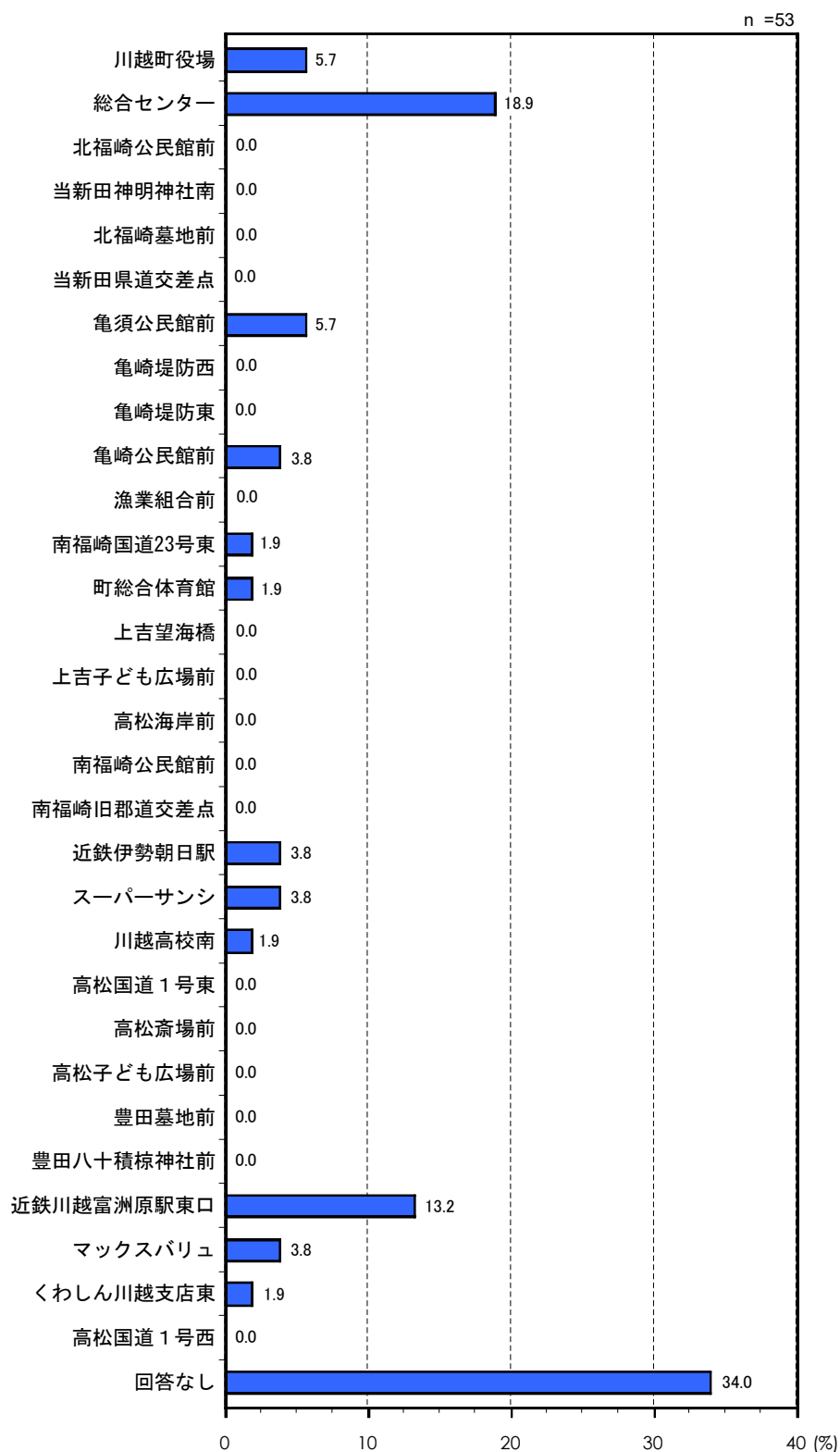


図 3-2-2 ふれあいバスの利用状況【帰り・乗車バス停】

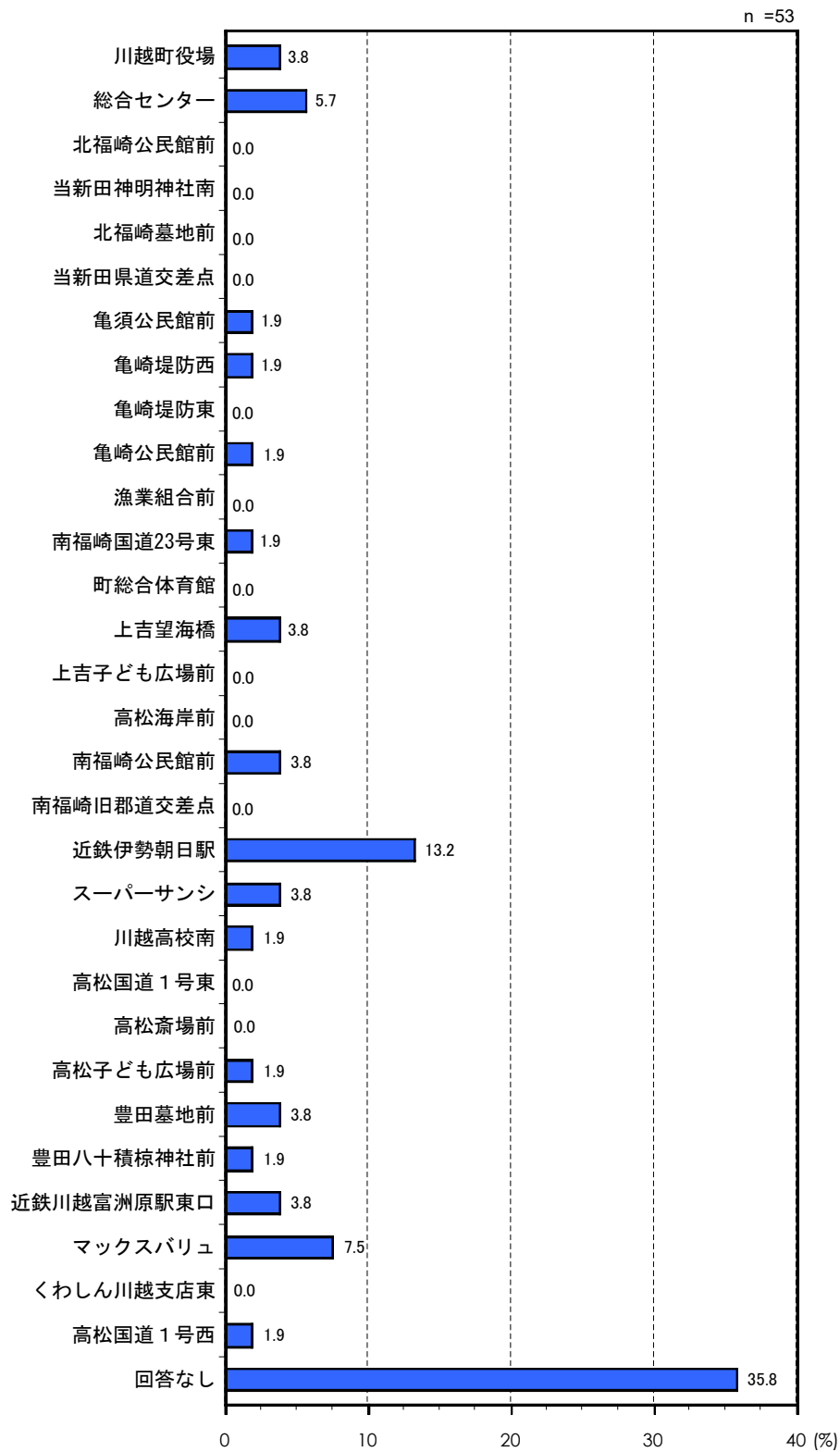


図 3-2-3 ふれあいバスの利用状況【帰り・下車バス停】

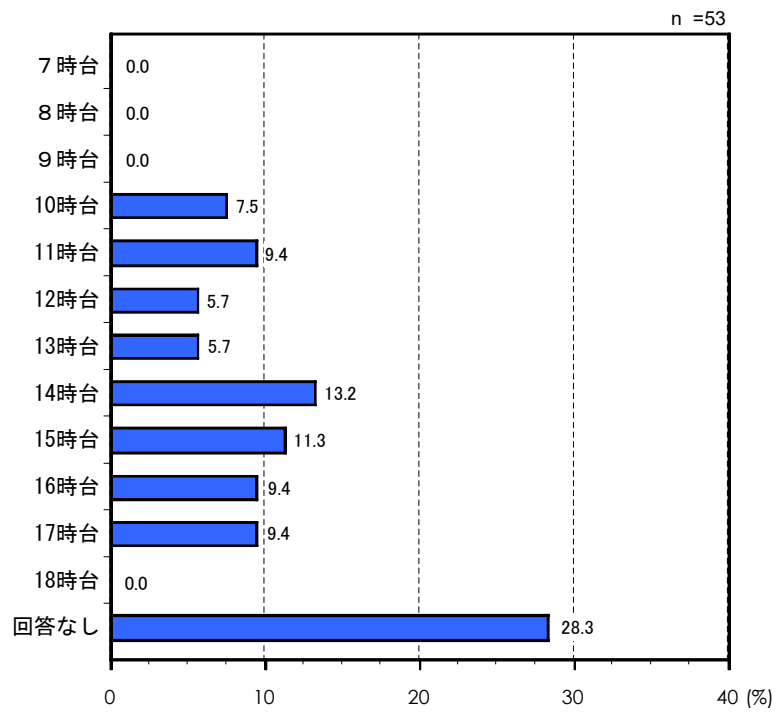


図 3-2-4 ふれあいバスの利用状況【帰り・乗車した時間帯】

③乗車したバス停と下車したバス停

◆総合センターで乗車し、近鉄伊勢朝日駅で下車する方、川越町役場で乗車し、近鉄伊勢朝日駅で下車する方、川越町役場で乗車し、近鉄川越富洲原駅で下車する方など、鉄道駅や公共施設での乗車や下車が多くなっています。

○乗車したバス停と下車したバス停は、「総合センター⇒近鉄伊勢朝日駅」が6件で最も多く、次いで「川越町役場⇒近鉄伊勢朝日駅」と「近鉄川越富洲原駅東口⇒総合センター」がそれぞれ4件と続いており、鉄道駅や公共施設での乗車や下車が多くなっています。

表 3-1 乗車したバス停と下車したバス停（コース合計）

乗車下車パターン	件数	乗車下車パターン	件数
総合センター⇒近鉄伊勢朝日駅	6	上吉望海橋⇒総合センター	1
川越町役場⇒近鉄伊勢朝日駅	4	上吉子ども広場前⇒近鉄伊勢朝日駅	1
近鉄川越富洲原駅東口⇒総合センター	4	上吉子ども広場前⇒スーパーサンシ	1
総合センター⇒マックスバリュ	3	高松子ども広場前⇒川越町役場	1
近鉄伊勢朝日駅⇒亀須公民館前	3	高松子ども広場前⇒近鉄川越富洲原駅東口	1
亀須公民館前⇒近鉄伊勢朝日駅	3	近鉄川越富洲原駅東口⇒高松国道1号西	1
豊田墓地前⇒総合センター	2	近鉄川越富洲原駅東口⇒マックスバリュ	1
南福崎公民館前⇒近鉄伊勢朝日駅	2	近鉄川越富洲原駅東口⇒スーパーサンシ	1
近鉄伊勢朝日駅⇒川越町役場	2	近鉄伊勢朝日駅⇒亀崎公民館前	1
亀崎公民館前⇒近鉄伊勢朝日駅	2	近鉄伊勢朝日駅⇒スーパーサンシ	1
マックスバリュ⇒総合センター	2	亀須公民館前⇒総合センター	1
豊田墓地前⇒近鉄川越富洲原駅東口	1	亀崎堤防西⇒南福崎国道23号東	1
豊田墓地前⇒マックスバリュ	1	亀崎公民館前⇒総合センター	1
豊田八十積棕神社前⇒総合センター	1	マックスバリュ⇒豊田墓地前	1
南福崎国道23号東⇒亀崎堤防西	1	マックスバリュ⇒川越町役場	1
南福崎国道23号東⇒スーパーサンシ	1	スーパーサンシ⇒南福崎国道23号東	1
南福崎公民館前⇒総合センター	1	スーパーサンシ⇒上吉望海橋	1
南福崎旧郡道交差点⇒川越町役場	1	くわしん川越支店東⇒総合センター	1
町総合体育館⇒南福崎公民館前	1	くわしん川越支店東⇒川越町役場	1
総合センター⇒豊田墓地前	1	くわしん川越支店東⇒川越高校南	1
総合センター⇒豊田八十積棕神社前	1	未回答⇒総合センター	1
総合センター⇒南福崎公民館前	1	近鉄川越富洲原駅東口⇒未回答	1
総合センター⇒町総合体育館	1	上吉子ども広場前⇒未回答	1
総合センター⇒上吉望海橋	1	未回答⇒未回答	29
総合センター⇒近鉄川越富洲原駅東口	1		
総合センター⇒亀須公民館前	1	計	106
総合センター⇒亀崎公民館前	1		
川越町役場⇒町総合体育館	1		
川越町役場⇒高松子ども広場前	1		
川越町役場⇒マックスバリュ	1		
川越高校南⇒近鉄川越富洲原駅東口	1		
川越高校南⇒くわしん川越支店東	1		

(2) 利用目的

問5 ふれあいバスを利用する目的について、あてはまるもの全てに○を付けてください。

◆買い物、公共施設への用事、通院、飲食・レジャー、通勤・通学での利用が多くなっています。

○ふれあいバスを利用する目的は、「買い物」が50.9%で最も割合が高くなっています。次いで「公共施設への用事」が35.8%、「通院」が34.0%、「飲食・レジャー」、「通勤・通学」がそれぞれ13.2%と続いています。

○その他については、「おばあさん家に行く」、「帰省」、「雨の時の用事」がそれぞれ1名ずつとなっています。

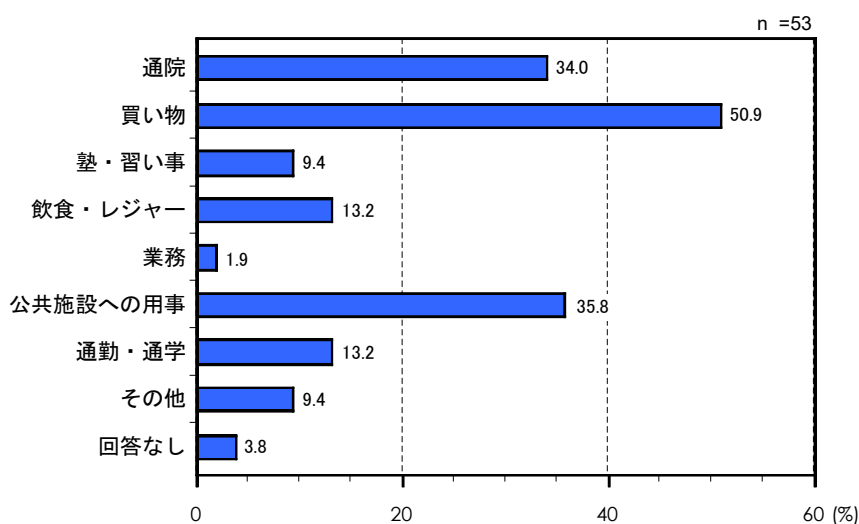


図 3-3 利用目的



(3) 目的地

問6 ふれあいバスで移動する目的地について、あてはまるもの全てに○を付けてください。

◆目的地は買物先をはじめ、伊勢朝日駅や川越富洲原駅、公共施設、病院・医院が多くなっています。

○目的地は、「買物先」が39.6%で最も割合が高くなっています。次いで「伊勢朝日駅」が35.8%、「公共施設」が34.0%、「病院・医院」が32.1%、「川越富洲原駅」が28.3%と続いています。

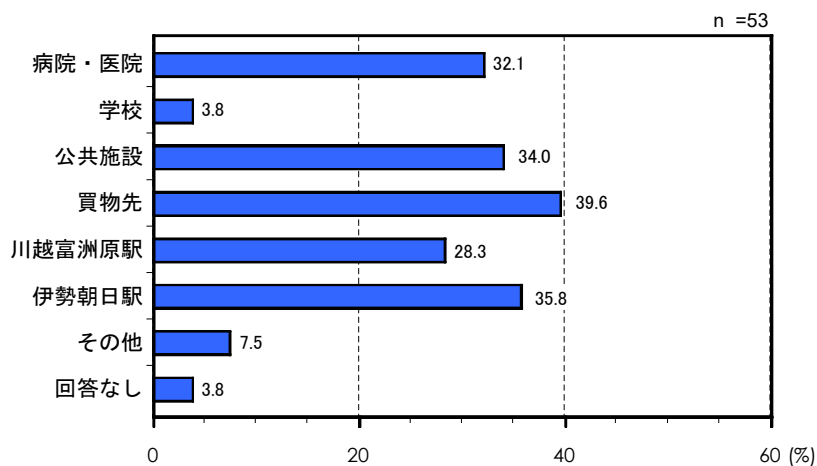


図 3-4 目的地

表 3-2 具体的な目的地

病院名	件数
川越診療所	3
あさひ眼科	3
にしはら整形外科	2
さかのデンタルクリニック	2
やましたクリニック	2
小畑整形	1
亀崎新田接骨院	1
森谷歯科	1
市立四日市病院 (町外)	4
上野クリニック (町外)	3
その他病院名なし (診療所、整形外科、名古屋市内)	3
計	25

学校名	件数
川越幼稚園	1
計	1

公共施設名	件数
総合センター、いきいきセンター、図書室	9
川越町役場	8
中央公民館	2
町総合体育館	2
JAみえきた	1
南福崎公民館	1
郵便局	1
四日市図書館	1
計	25

主な商業施設名	件数
スーパーサンシ	12
マックスバリュ サンリバー	9
ユニクロ	1
カインズ	1
スギヤマ	1
トライアル	1
その他商業施設名なし	1
四日市近鉄百貨店	2
名古屋市内デパート、JR名古屋高島屋	2
桑名アピタ	2
イオン四日市	1
四日市アピタ	1
計	34

川越富洲原駅からの訪問先	件数
四日市	7
名古屋	6
桑名	2
津	1
阿倉川	1
賢島	1
京都府宇治市	1
計	19

伊勢朝日駅からの訪問先	件数
名古屋	7
桑名	4
四日市	2
霞ヶ浦	1
富田駅	1
桑名市長島	1
岡崎	1
計	17

その他の訪問先	件数
よつばの里	3
仕事	1
計	4

(4) 利用頻度

問7 あなたのバスの利用頻度をお答えください。

◆利用頻度は週1～2回、ほぼ毎日が多くなっています。

○利用頻度は「週1～2回」が35.8%で最も割合が高くなっています。次いで「ほぼ毎日」が22.6%、「不定期」が17.0%、「月1～2回」が15.1%と続いています。

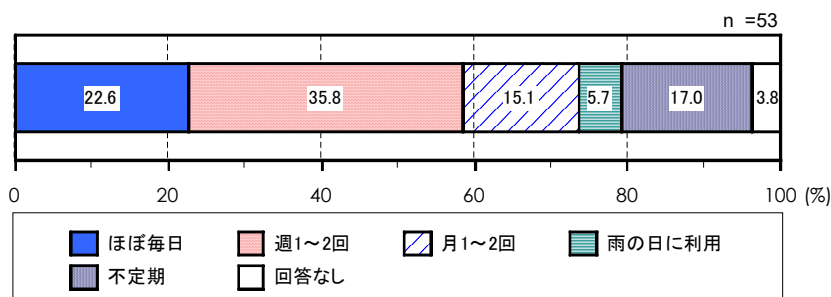


図 3-5 利用頻度

(5) 最寄りバス停までの所要時間

問8 あなたの住んでいる所から、最寄りのバス停までの所要時間をお答えください。

◆最寄りのバス停までの所要時間は、5分未満が43.4%、5～10分未満が24.5%で、10分未満があわせて67.9%を占めています。

○住まいから最寄りのバス停までの所要時間については「5分未満」が43.4%で最も割合が高くなっています。次いで「5～10分未満」が24.5%、「20分以上」が13.2%と続いています。

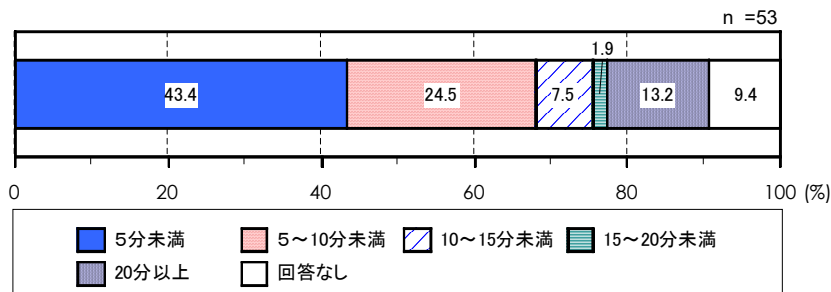


図 3-6 最寄りバス停までの所要時間

(6) ふれあいバスを利用する理由

問9 あなたがバスを利用する理由は何ですか？あてはまるもの全てに○を付けてください。

◆ふれあいバスを利用する理由は、他に移動手段がないこと、運賃が無料だから、目的地まで直接行けるからがそれぞれ半数程度を占めています。

- バスを利用する理由は、「他に移動手段がないから」が 56.6%で最も割合が高くなっています。次いで「運賃が無料だから」が 50.9%、「目的地まで直接行けるから」が 45.3%、「都合の良い時間にバスが来るから」が 18.9%と続いています。
- その他については、「電車で行く際に便利」、「子どもがバスに乗りたがる」がそれぞれ 1名ずつとなっています。

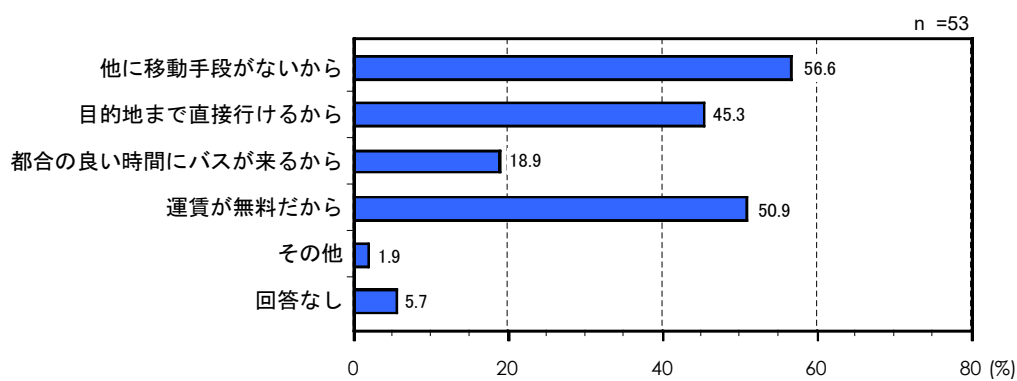


図 3-7 ふれあいバスを利用する理由

(7) ふれあいバスの不便な点

問 10 ふれあいバスに不便と感じる点はありませんか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

◆ふれあいバスの不便な点は特にないが最も多く、次いで運行本数が少ない、電車やバスとの接続時間帯が悪い、バス停が遠いなどとなっています。

○ふれあいバスに不便を感じる点は、「特にない」が24.5%で最も割合が高くなっています。次いで「運行本数が少ない」が20.8%、「電車やバスとの接続時間帯が悪い」が18.9%、「バス停が遠い」、「終発の時間が早すぎる」、「行きたいところを通っていない」がそれぞれ11.3%と続いています。

○その他として、「バス停に屋根やベンチがあるとありがたいです。小さい子どもがいるので」、「バス停の立て看板が反対車線側に設置されているので、もし特に事情がなければ、バスが停車する側に設置してほしい」、「コースでバス停間の距離が大きく違って不便です」、「日曜の運行がない」、「お昼の時間帯がない」、「運転手さんがこわい感じがする」と、バス停、ダイヤ、運転手への意見になっています。

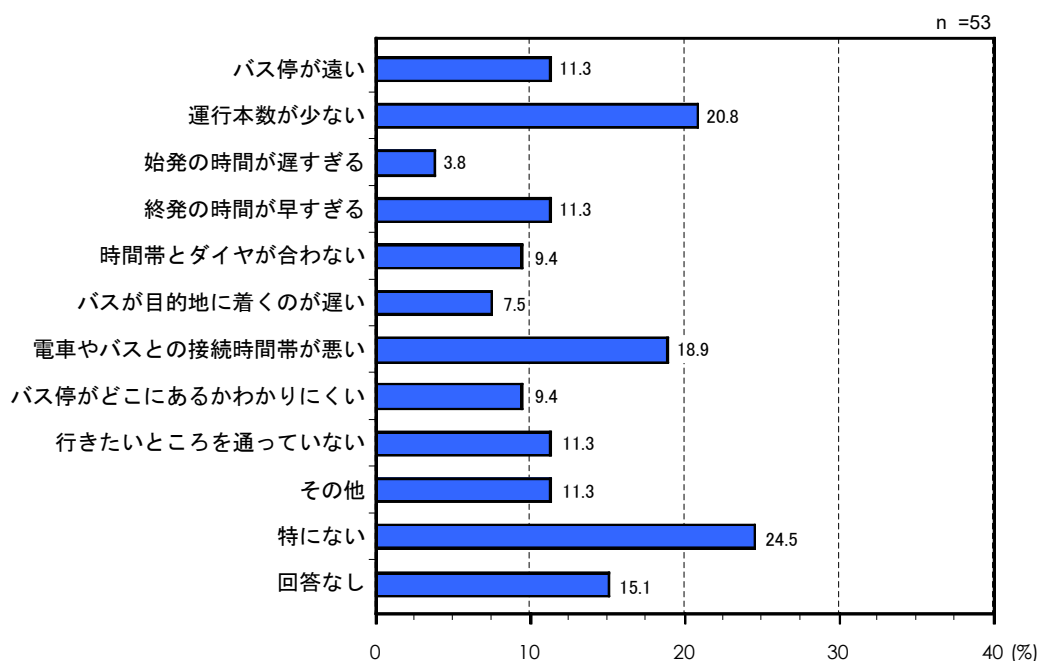


図 3-8 ふれあいバスの不便な点

ふれあいバス利用実態調査 報告書

令和3年1月

発行／川越町役場 企画情報課

TEL 059-366-7112 FAX 059-364-2568

E-mail : k-kikaku@town.kawagoe.mie.jp